

2023年度 京都センコー運輸 安全品質環境衛生管理 活動計画書

社長承認 立案

作成日 2023年4月1日
改訂日 ○年○月○日

瑞村 青沼

2023年度センコーグループ安全品質環境衛生方針

【センコーグループ安全品質方針・目標】

「全てに優先する安全」の精神の下、新規参入会社も含めた全従業員が、持続可能な物流事業の安全基盤確立に向け

◎センコー一流安全活動の革新に取り組み、安全リスク撲滅に向けた安全シナジーの創出、システム活用による予防措置の実践と安全活動の見える化、安全先進技術導入による職場環境の改善、教育方法の革新を行い、コンプライアンスを超えた安全水準を確立している。

◎危険品事業拡大に向け管理体制を拡充し、ローリスク物流サービスを提供できる体制を整え、事業拡大に寄与している。

1. 中期主要目標

※2026年度 度数率（道路上事故・休業4日以上労災）2021年度の25%低減

◎ 車両事故

道路上 車両事故度数率	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	増減率 (対2021年度)
センコー	0.373	0.354	0.336	0.317	0.298	0.280	-25%
SK管下 グループ	1.173	1.114	1.056	0.997	0.938	0.880	-25%
全体	0.979	0.930	0.881	0.832	0.783	0.735	-25%
実績	0.979	0.846					-14%

◎ 労働災害

休業4日以上 労働災害度数率	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	増減率 (対2021年度)
センコー	1.590	1.526	1.463	1.399	1.336	1.272	-20%
SK管下 グループ	1.742	1.648	1.554	1.460	1.366	1.272	-27%
全体	1.696	1.611	1.526	1.442	1.357	1.272	-25%
実績	1.696	1.866					10%

2. 中計全体目標

◎ 車両事故 ※具体的指標：道路上の車両事故度数率（0.881）

◎ 労働災害 ※具体的指標：休業4日以上労働災害度数率（1.526）

◎ その他 ・各種点呼の完全実施 ・残酒反応 ゼロ

品質	重大品質事故「ゼロ」 (事故件数、貨物事故立替金等は各支店単位で設定する)
CS推進 との連携	改善指導事項の改善推進チェックと指導

【センコーグループHD 環境方針・目標】

● HD環境データのガバナンス強化・軌道化【EcoTrack報告・精度向上】

・EcoTrack導入(データ正確性整合性向上・効率化)と部門主導の環境施策・CO₂削減施策推進

● HD全体の廃棄物管理のコンプライアンス強化【Pbasis切替導入(2023年度～順次)】

・排出事業者(全グループ企業)契約管理精査・コンプラ遵守強化

● HD環境データを活用した「有効な環境広報戦略推進」※CO₂削減原単位指数

・CDP/東洋経済等メディア対応/IRアプローチ/脱炭素施策・成果の効果的広報

・社内CO₂削減目標

HD/CO ₂ 削減量 (t-CO ₂)	2022	2023	2024	2025	2026	新中計5年間合計
半年度目標	4,000	5,000	6,200	7,600	9,200	32,000
HD全体累計	4,000	9,000	15,200	22,800	32,000	

【中核センコーグループ 環境方針・目標】

● 環境施策の具現化・取り組み強化

・Scope1⇒省燃料(環境対応車両)・再エネ燃料化 ・Scope2⇒電力再エネ化・環境対応設備導入

・Scope3⇒廃棄物管理強化・ループリサイクル・更生タイヤなど

・社内CO₂削減目標

中核SKGroup/CO ₂ 削減量 (t-CO ₂)	2022	2023	2024	2025	2026	新中計5年間合計
半年度目標	1,940	2,420	3,000	3,680	4,460	15,500
中核SKG累計	1,940	4,360	7,360	11,040	15,500	

【センコーグループ衛生方針・目標】

従業員一人ひとりが心と体の健康を増進し、個性を活かしながらパフォーマンスを発揮できる状態をつくる

方針	目標
全従業員の心と体の健康を増進し、生き生きとパフォーマンスが発揮できる、基盤づくりを目指す	1. 健康リテラシーの向上 (理解し活用する) 2. 心と体の健康保持増進 3. ワークエンゲイジメント(熱意・活力)の向上 4. 健康管理体制の強化

2023年度 京都センコー運輸 安全品質環境衛生指針及び目標

1. 安全・品質・環境・衛生活動結果

① 車両事故

	トラック・トラクタ台数	①年間 総走行距離	車両事故 件数	②(内) 道路 上事故	度数率 (②/①*100 万)	達成状況
自社	69	3,364,741	4	3	0.892	未達成
協会社	20	—	0	0	—	達成
合計	89台	3364741 km	4件	3件	—	—

② 労働災害

	常時労働者数	①総労働 時間	災害件数	④(内) 4日以 上	度数率 (④/①*100 万)	達成状況
社員	91	335,426	3	1	2.98	未達成
直パート	138	—	0	0	—	達成
派遣社員	10	—	0	0	—	達成
協会社社員	20	—	0	0	—	達成
合計	259人	335426 h	3件	1件	—	—

③ 残酒反応結果（車両営業所のみ）

2022/7/30 京都長岡営業所 1件 達成状況 未達成

④ 安全実力度評価結果

	法適合率	改善率	100%	未改善	0件	達成
社内適合率	100%	改善率	100%	未改善	0件	達成

【次年度持越し課題】
年度を重ねる毎に評価結果が向上してきているが、改善のスピードについては未だ不十分であり、年度末近くに纏めて改善の動きをしている。
2023年度は評価巡回後1ヶ月以内を目標に改善を完了させる。

⑤ リスクアセスメントの実施状況

対象営業所数	3営業所	2022年度リスク特定数	4件	達成
		2022年度リスク完了数	4件	達成

⑥ 品質事故

	重大品質事故	目標	0件	結果	0件	達成
	品質事故	目標	1,500件	結果	1,715件	未達成

⑦ CS活動（トップ診断等）

	目標	100点	結果	100点	達成

⑧ 環境活動

Scope1 CO ₂ 削減量	目標	1,200 ^t	結果	1,076 ^t	達成

⑨ 衛生活動

	目標	32%	結果	40%	未達成
有所見率					
二次検査受診率	目標	100%	結果	65%	未達成
喫煙率	目標	11.4%	結果	15.2%	未達成

2. ドライバー時間外労働（960H）車両営業所のみ

	72人	達成
①対象ドライバー数		
②発生ドライバー数	0人	達成
③遵守状況	良好	

3. 社長 振り返りコメント（マネジメントレビュー）

（安全・品質・環境・衛生・CS活動結果に基づく課題）
2022年度は車両事故、労災事故を発生させた不本意な結果となった。
事故を惹起した従業員の責任を問う前に、事故発生を防止できなかった管理者の問題として捉え、2023年度の安全品質環境活動に取り組んでいく。

【会社安全指針・目標】

従業員が安心して安全に業務を遂行する為に、車両事故・労働災害を予防する取り組みを行う。
営業所長管理者が中心となり、徹底した三現主義で安全活動を展開し、会社安全目標を必達する。
2023年度は新中計2年目であり、更なる事業拡大に伴う増車、増員に対し安全を最優先した取り組みで安全面から2年目計経営目標達成に寄与する。

1. 目標

1) 車両事故	ゼロ	重点目標：道路外事故の撲滅
		2022年度4件の車両事故を発生させた。4件とも道路上外の事故であり油断が原因であった。
2) 労働災害	ゼロ	重点目標：カゴ車使用時の事故撲滅
		2022年度労災発生が3件発生し1件は休業を伴う重大な労災であった。
3) 残酒	ゼロ	
		2022年度1件発生。飲酒以外での反応も含めてゼロが必須目標
4) 危機管理	事業所リスクアセスメント 1テーマ以上/半期実施	
		危機管理の実施とその実施記録作成

【会社品質指針・目標】

1) 重大品質事故 ゼロ

重点課題：①確認を確実に現場レベルをアップして「誤」のつく品質事故を防止する
②基本順守による品質事故発生防止活動の推進

2) 品質事故件数

①品質事故 2022年度比5%削減 1,715件⇒1,629件
(2021年実績 1650件 2022年度目標 1500件)

3) CS・5S活動推進

①CSトップ診断100点を維持し、快適職場とお客さま高評価を得る
②指摘事項の早期対応

【会社環境指針・目標】

1) 環境負荷低減

①CO₂排出量 2022年度比1%削減 4997t⇒4947t
②電力使用量 2022年度比3%削減 363万Kwh⇒352万Kwh
④廃棄物排出量 2022年度比5%削減 24t⇒23t
⑤リサイクル量 2022年度比1%向上 444t⇒448t

2) 社会貢献活動

各営業所1回以上の貢献活動実施
例：献血、周辺道路清掃、リサイクル品寄付等

【会社衛生指針・目標】

1) 心と体の健康保持増進

実施項目と目標

定期健康診断	100%受診
二次検査受診	対象者100%受診
ストレスチェック	正社員全員実施
SAS	ドライバー数1/3受診 二次検査100%受診
薬物検査	未受診者全員実施
グループ内健康関連イベントへの積極参加	
厚生福利の充実	リクラブへの加入